

能代市公共施設予約システム導入に係る
情報提供依頼書（R F I）

令和 8 年 1 0 月
秋田県能代市

1 背景と目的

能代市では、デジタル技術やデータの活用により、いつでも、どこからでも、必要な行政サービスを利用できるよう、行政手続きのオンライン化を推進しています。

現在、市内の公共施設の予約業務は、基本的には窓口での受付・電話・メールで行われていますが、これらのアナログな手法による管理体制は、利用者ニーズの多様化、デジタル技術の急速な普及により、持続可能な運用とは言い難い状況に変化しています。そのため、「利用者が施設の予約状況をリアルタイムで確認できない」「予約手続きが施設の開館時間に制約される」「キャッシュレス決済に未対応であるため、利用者の利便性が低い」といった課題が生じています。

そこで、利用者がインターネットにより、いつでもどこからでも施設の空き状況の確認や予約を行えることによる利便性の向上や、システムでの予約情報の一元管理による施設管理の効率化、標準化を目的とした公共施設予約システムの導入検討にあたり、必要な仕様や費用対効果の予測、予算検討等の参考とするため、情報提供依頼を行います。

なお、共同利用として、一部事務組合である能代山本広域市町村圏組合（以下、広域という。）の管理施設（3施設）も含む形での導入を検討しております。

2 基本方針および現行の状況・課題

（1）システム導入の基本方針

- ・クラウドサービス（SaaS/ASP 形式）の利用を想定しています。
- ・原則として、カスタマイズを減らしたパッケージ標準機能での運用を想定しております。
- ・インターネット環境から接続して問題なく動作するものを想定しています。
- ・システム導入時点では、電子錠（スマートロック）の設置・連携が必要な施設はありません。

（2）対象施設および運用規模（想定）

- ・対象施設数 54施設（能代市51施設、広域3施設）
- ・対象室場数 381室場（当市の積算で）
- ・年間予約・利用実績 約59,600件／年間（令和7年度）
- ・管理者数 市直営部署（13部署）、広域直営部署（3部署）、
指定管理者（11法人）
- ・想定運用職員数 システム管理者：13名程度
施設管理者（職員・指定管理者等）：計120名程度

（3）現行の運用における主な課題

①利用申請

- ・予約受付が施設の開館時間内に制限される。
- ・利用者がリアルタイムでの予約状況を確認できない。
- ・紙の予約台帳や窓口・電話ベースの手続きにより、事務が効率的でない。
- ・施設及び室場ごとに、利用目的・減免・年齢等での多様な料金設定がある。

②料金体系・現金収受の課題

- ・複雑な料金体系により施設利用料算定の負担が大きく、また、ルール適用誤りのリスクがある。(利用時間、利用目的、営利・非営利、減免措置など)
- ・現金取扱による公金の紛失・盗難リスクがある。
- ・キャッシュレス決済の未対応により利用料金支払いの利便性が低い。

③データの未活用・運用制限

- ・施設の稼働状況や利用傾向の把握に手間がかかる。
- ・複数の施設を管理している場合は施設ごとに記録され、横断的な見方がしづらい。
- ・利用実績を手書きしている場合は、集計・分析できる形式になっていない。

3 システムの想定基本機能要件

導入検討にあたり、現時点で想定している基本的な機能は下表のとおりです。

No.	機能	機能要件
1	利用者登録の申請	・利用者／団体がインターネットで利用者／団体情報登録申請を行えること。 ・申請の許可については、運用管理者（施設管理者）及びシステム管理者が審査する場合と、特段の審査を経ずに登録する場合の両方に対応できること。
2	施設の空き状況確認	・施設・室場ごとの空き状況をリアルタイムで確認できること。 ・目的・地域・設備等（空調・照明等）による施設検索ができること。
3	施設内の部屋・備品機材の予約申込・変更・取消	・任意の時間枠やコマ単位で予約枠の作成ができること。 ・利用者が予約した内容を、利用者・施設管理者の双方で確認・変更・取消ができること。 ・抽選での予約申込ができること。（申込受付、自動抽選、自動結果通知、確定処理）
4	使用料のオンライン決済	・クレジットカード決済、コンビニ決済、コード決済（〇〇pay 等）等に対応していること。
5	帳票出力・電子交付	・利用者が使用許可証、請求書、領収証、納付済証等の帳票が出力可能なこと。 ・出力可能な帳票が施設ごとに設定できること。

6	システム管理者による施設管理	- すべての施設の管理ができること。 - 施設ごとに運用管理者（施設管理者）が設定できること。
7	施設ごとの予約設定	施設ごとに予約開始期間、予約時間、予約単位、休館日等を設定できること。
8	利用者管理	利用者／団体属性による減免設定、優先予約枠の設定が可能なこと。
9	通知・連絡	- 予約完了・リマインド等の自動メール通知ができること。 - 管理者から特定施設利用者または全体への一斉通知・個別通知ができること（緊急休館連絡等）。
10	予約情報のデータ出力	予約利用実績等を CSV 出力できること。
11	電子錠による開錠	電子錠を導入する施設は、物理鍵なしで施設を開錠できること。
12	利用後報告	利用終了後、Web 上で片付け・施錠・消灯・実績人数の報告ができる機能。

4 情報提供依頼事項

以下の項目について、「【別紙 1】_情報提供依頼事項回答票」、「【別紙 2】_システム機能・非機能要件対応可否回答票」及び任意様式にて情報提供をお願いいたします。

（1）提案システムの概要・特徴

提案する予約システムの概要、特長、特性等に関する情報等を提示するとともに、「【別紙 2】_システム機能・非機能要件対応可否回答票」を記入し提出してください。また、営業資料等がある場合は、併せてご提供ください。

（2）決済機能について

オンライン決済への対応可否、電子決済の種類や方法、還付（返金）の対応フローや手数料、決済代行事業者についての情報を提供してください。

（3）電子錠（スマートロック）について

電子錠への対応（連携）可否、連携可能な電子錠機器、通信方式や必要なネットワーク要件、電源要件等の環境整備についての情報を提供してください。

（4）事業実施・サポート体制について

システムの導入及び運用・維持・保守業務における協力事業者名や役割分担、要員、資格、認証（プライバシーマークや ISMS）、プロジェクト体制などに関する情報を提供してください。

また、住民からの問い合わせや不具合等が発生した場合のサポート体制、ヘルプデスク、コールセンターの設置、FAQ 等のナレッジ管理手法、運用拠点、運用業務の概要、ユーザー管理・更新等の支援、システムのアップデート対応などについての情報を提供してください。

(5) ネットワーク構成、セキュリティ対策について

貴社システムのネットワーク構成図と、セキュリティ対策の方針（暗号化、アクセス制御、二要素認証、バックアップ、SLA 設定等）についての情報を提供してください。

(6) 条件・制約事項について

提案するシステムの導入にあたり、前提条件や制約事項、懸念事項がある場合は、その情報を提供してください。

(7) 国・政府の交付金・補助金や地方債の採択実績、他自治体の導入実績について

地域未来交付金（デジタル実装型）やデジタル活用推進事業債等の採択実績や他自治体の導入実績、交付金等の申請に対する支援体制・ノウハウについて情報提供をお願いします。

(8) 概算費用（見積書）について

提案するシステムのイニシャルコスト（システム構築、機器等に係る費用等）及び 1 年（12 カ月）、5 年（60 カ月） のランニングコスト（システム及び機器の運用・保守に係る費用）が分かる見積書を任意様式にて提供してください。

見積にあたり、追加で必要な情報提供事項がある場合は、「8 問い合わせ・提出先」に記載の担当者までご連絡ください。

【見積条件】

- ・対象施設数 54 施設（能代市 51 施設、広域 3 施設）
 ※共同利用の場合でお見積りをお願いします。
- ・対象室場数 381 室場（当市の積算で）
- ・費用感把握のため、オプション機能は全て含めた場合の金額としたうえで、それぞれの機能の導入費用やランニングコストの内訳も記載してください。数量によって金額が異なるものについては、1 件単価での記載をお願いします。
- ・オンラインキャッシュレス決済の利用（連携）の収納金振込先口座については、市・広域・指定管理者でそれぞれ口座指定し、計 13 口座を想定したものでお願いします。
- ・帳票のカスタマイズについては、無償の範囲でのカスタマイズを想定していま

す。有料オプションでカスタマイズが可能な場合は、参考までに1帳票の単価の記載をお願いします。

- ・操作研修は、1日計7時間×2日を想定します。現地・WEBのうちより高額なもので積算をお願いします。なお、備考欄等にもう一方の場合の金額も記載をお願いします。
- ・貴社においてオンラインキャッシュレス決済に係る費用についてもお見積りや各種費用に関する資料の提供が可能な場合は、併せてご提供をお願いします。

(9) 導入スケジュールについて

契約からシステム提供開始までのスケジュールや作業工程に関する情報を提供してください。

(10) 会社概要について

企業概要、組織図、主要事業内容、グループ会社・関連会社等の情報を提供してください。

(11) その他

上記以外の情報提供依頼項目について、可能な範囲でご回答をお願いします。

また、依頼事項にない内容であっても、提案者が市民や本市にとって有益と判断する情報があれば提供してください。

5 提出について

(1) 提出書類

- ・【別紙1】_情報提供依頼事項回答票
- ・【別紙2】_システム機能・非機能要件対応可否回答票
- ・概算見積書（任意様式）
- ・その他 任意様式での情報提供

(2) 提出方法・提出先

原則として電子メール（PDF等の電子ファイル）にて、「8 問い合わせ・提出先」に記載の担当までご提出をお願いします。

メール件名：『【RFI 提出】能代市公共施設予約システム導入（企業名）』

※容量が大きくメール送信が困難な場合は、大容量ファイル送信サービス等のご相談ください。

(3) 提出期限

令和8年11月13日（金） 午後5時まで

6 本件に対する質問・回答

以下の Web フォームより質問内容を入力して送付してください。

【質問フォーム】

<https://ttzk.graffer.jp/city-noshiro/smart-apply/surveys-alias/shisetsu-rfi>

受付期間：令和8年11月4日（水） 午後5時まで

回答日：令和8年11月10日（火） 午後5時までに市ホームページに掲載

※事業者名等を匿名化し以下の URL より公開します。

【当市HP】

<https://www.city.noshiro.lg.jp/city/nyusatsu/kokoku-kobo/10-rfi/27907>

7 特記事項・留意事項

- ①本依頼に情報提供に際して発生する費用は、事業者様にてご負担いただきます。
- ②ご提供いただいた情報、資料等は返却しません。
- ③本依頼は将来の調達検討に向けた情報収集を目的としており、契約の意図や意味を持つものではありません。
- ④ご提供いただいた情報については、市の関係職員及び能代山本広域市町村圏組合の関係職員間でのみ使用し、それ以外の者への開示・提供は行いません。
- ⑤提供された情報は、今後の調達仕様書作成等の参考にさせていただきます。

8 問い合わせ・提出先

〒016-8501 秋田県能代市上町1番3号

能代市企画部地域情報課自治体DX推進室

担 当：山谷

電 話：0185-89-2146（直通）

メール：chiiki@city.noshiro.lg.jp